

業務実績評価の考え方

第1期中期目標期間における業務実績評価の考え方	平成30年度業務実績評価の考え方																				
<p>1 法人による自己点検及び自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 法人は、第1期中期目標期間における業務実績について、自ら確認及び評価を行い、「全体実績評価」及び「項目別実績評価」から構成される業務実績に関する報告書を作成する。 「全体実績評価」は、第1期中期計画期間の全体的な実施状況を記載する。 「項目別実績評価」は、中期計画における項目ごとの業務の実績を示すとともに、次の4段階の評価基準により自己評価を行う。(第1期中期計画項目数=100) <table border="1" data-bbox="250 727 1010 943"> <thead> <tr> <th>評点</th> <th>定義</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>中期計画を上回って実施している。</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>中期計画を十分に実施している。</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>中期計画を十分には実施していない。</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>中期計画を実施していない。</td> </tr> </tbody> </table>	評点	定義	A	中期計画を上回って実施している。	B	中期計画を十分に実施している。	C	中期計画を十分には実施していない。	D	中期計画を実施していない。	<p>1 法人による自己点検及び自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 法人は、平成30年度の業務実績について、自ら確認及び評価を行い、「全体実績評価」及び「項目別実績評価」から構成される業務実績に関する報告書を作成する。 「全体実績評価」は、平成30年度の全体的な実施状況を記載する。 「項目別実績評価」は、年度計画における項目ごとの業務の実績を示すとともに、次の4段階の評価基準により自己評価を行う。(平成30年度年度計画項目数=90) <table border="1" data-bbox="1236 727 1995 943"> <thead> <tr> <th>評点</th> <th>定義</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>年度計画を上回って実施している。</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>年度計画を計画どおりに実施している。</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>年度計画をやや遅れて実施している。</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>年度計画を実施していない。</td> </tr> </tbody> </table>	評点	定義	A	年度計画を上回って実施している。	B	年度計画を計画どおりに実施している。	C	年度計画をやや遅れて実施している。	D	年度計画を実施していない。
評点	定義																				
A	中期計画を上回って実施している。																				
B	中期計画を十分に実施している。																				
C	中期計画を十分には実施していない。																				
D	中期計画を実施していない。																				
評点	定義																				
A	年度計画を上回って実施している。																				
B	年度計画を計画どおりに実施している。																				
C	年度計画をやや遅れて実施している。																				
D	年度計画を実施していない。																				
<p>2 評価委員会による評価の方法</p> <p>(1) 評価に当たっての基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> 中期目標の達成に向けた、法人の中期計画の実施状況を確認する。 法人の特筆すべき取組や成果を積極的に評価する。 評価を通じて、法人の管理運営、大学の教育研究の質的向上を図る。 法人の管理運営、大学の教育研究などの実績及びそれに対する評価は広く関係者に公表する。 	<p>2 評価委員会による評価の方法</p> <p>(1) 評価に当たっての基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> 中期計画の達成に向けた、法人の年度計画の実施状況を確認する。 法人の特筆すべき取組や成果を積極的に評価する。 評価を通じて、法人の管理運営、大学の教育研究の質的向上を図る。 法人の管理運営、大学の教育研究などの実績及びそれに対する評価は広く関係者に公表する。 																				

第1期中期目標期間における業務実績評価の考え方

(2) 評価方法

- ・評価委員会は、法人の業務実績に関する報告書を踏まえ、法人による自己点検及び自己評価が適切かどうかという視点から「全体評価」及び「項目別評価」を行う。
- ・「全体評価」は、第1期中期目標期間の業務実績全体について総合的な評価を行う。
- ・「項目別評価」は、中期目標の達成に向けた中期計画の業務実施状況を確認し、中期目標における5つの目標区分において、次の4段階の評価基準により評価を行うとともに、評価できる点や改善を要する点についての講評を付す。

評点	定義
A	中期目標の達成において特筆すべき状況にある。
B	中期目標をおおむね達成している。
C	中期目標の達成においてやや不十分な状況にある。
D	中期目標の達成において著しく不十分であり、重要な改善事項がある。

平成30年度業務実績評価の考え方

(2) 評価方法

- ・評価委員会は、法人の業務実績に関する報告書を踏まえ、法人による自己点検及び自己評価が適切かどうかという視点から「全体評価」及び「項目別評価」を行う。
- ・「全体評価」は、平成30年度の業務実績全体について総合的な評価を行う。
- ・「項目別評価」は、中期計画の達成に向けた年度計画の業務実施状況を確認し、中期目標における5つの目標区分において、次の4段階の評価基準により評価を行うとともに、評価できる点や改善を要する点についての講評を付す。

評点	定義
A	中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある。
B	中期計画の達成に向けて概ね順調な進捗状況にある。
C	中期計画の達成に向けてはやや遅れた進捗状況にある。
D	中期計画の達成に向けては進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある。

参考 中期目標における目標区分

番号	区分
1	大学の教育研究等の質の向上に関する目標
2	業務運営の改善及び効率化に関する目標
3	財務内容の改善に関する目標
4	自己点検・評価及び情報公開に関する目標
5	その他業務運営に関する重要な目標

参考 中期目標における目標区分

番号	区分
1	大学の教育研究等の質の向上に関する目標
2	業務運営の改善及び効率化に関する目標
3	財務内容の改善に関する目標
4	自己点検・評価及び情報公開に関する目標
5	その他業務運営に関する重要な目標